

平成 29 年 10 月 15 日

## 鷲ヶ岳高原ゴルフ倶楽部

### 理事会

#### 議事

1. コース委員会担当理事について
2. 各委員会報告
  - ・コンペティション委員会
  - ・ハンディキャップ委員会
  - ・コース委員会
3. 委員会からの提案事項
  - ・委員会規程
  - ・コンペティション委員会運用内規
  - ・競技規定
  - ・ハンディキャップ委員会運用内規
4. その他

平成 29 年度  
鷲ヶ岳高原ゴルフ倶楽部 理事会

平成 29 年 10 月 15 日 16:30 から  
鷲ヶ岳高原ゴルフ倶楽部 レストラン

出席者

理事長	一ノ本 達己	理事	土田 博一
理事	伊藤 允雄	理事	三ツ橋 卓彦
理事	猪俣 美良	理事	井森 誠
事務局	河合支配人		

理事長挨拶の後議事に入る。

- 1、 コース委員会担当理事について  
コース委員会に理事の方が入られていない状況を報告  
コース委員会の意見を理事会へ報告する為担当理事を置く事を協議  
猪俣理事をコース委員会担当理事とする事を決議された
- 2、 各委員会報告
  - ハンディキャップ委員会
    - 6月6日開催内容の報告
      - ・ハンディキャップ委員会活動
        - ハンディキャップの査定
        - ハンディキャップダウン査定
      - ・インデックスハンディ
        - 倶楽部ハンディの在り方
      - ・運用内規や規則
        - 新たに規定を作る必要性
    - 8月30日開催内容の報告
      - ・ハンディキャップの在り方
        - 倶楽部ハンディとして運用を決議
      - ・運用内規
        - 案を作成し、理事会に提案する
      - ・ハンディキャップ査定
        - 田中章君 4から3へ引き上げ

鷺見勇晴君 シングル昇進の提案があり、  
次回の委員会にて審議

○コース委員会

6月6日開催内容の報告

- ・コースについて  
現在のコースについて意見の提案

8月18日開催内容の報告

- ・6月開催で提案された内容の確認  
救済ネットやカート道路補修、伐木等
- ・倶楽部への意見  
排水の悪い所や従業員への意見を頂戴した。

○コンペティション委員会

5月18日開催内容の報告

- ・クラブ競技の運営やハンディキャップについて
- ・対外競技について
- ・コンペティション委員会の役割について

8月23日開催内容の報告

- ・競技参加者増加へ向けて
- ・競技規定・委員会規程の作成
- ・コース設定の見直しについて
- ・芝の管理、フェアウェー芝刈りについて
- ・公平なるハンディキャップについて
- ・委員会活動の活性化
- ・2019年ゴルフルール改正対応

3、 規則及び内規について

各委員会において制定された規定や委員会規程について説明された  
まだ、確立した形とは認められない為、再度規定の見直し作成を行い  
後日理事に郵送し承認を得る形とする。

4、 その他

決議・協議事項

倶楽部として使用するハンディをインデックスとするか

クラブハンディとするか協議された。協議の結果クラブハンディを

採用していく方針とする。公平性のある競技を行う為、コースレートの差を使用ティによりハンディキャップに加算して行う。

伐木について

枝打ちを行い、様子を見る事とする。高所作業を行う事を念頭に作業を行う

1 3 番 1 4 番ホールドロップエリアについて

ドロップエリアを使用する事とし、ドロップエリアをもう少し後ろにする。

ハンディキャップ規定について

現在のハンディキャップ制度の流れで上限を36以上で検討するべきである

以上を以て18：30に終了した。